



7月18日 東地申第1号

JR東日本輸送サービス労働組合に対する支配介入を直ちに止め、大田運輸区分会
執行委員長に対する東京営業統括センターへの異動の撤回を求める緊急申し入れ 提出!!

7月17日、**大田運輸区分会執行委員長**に対し
8月1日付で**東京営業統括センター**への
異動を命ずる**事前通知**が**一方的に通告**される!

- 2022年度東地申第74号で会社は**分会執行委員長**と認識するも、**強制配置転換**を進めようとしている!



2022年度東地
申第74号の議論
内容はこちらをご
覧ください。

労働組合を軽視する企業姿勢の表れ!

- 大田運輸区分会に所属する**組合員の97%**が
「**組合活動に支障が出る**」と認識している!

**分会執行委員長の強制配置転換は、
分会活動への支配介入であり、不当労働行為だ!**

- 東京地本「第5回定期大会」において、**多くの代議員から「異動撤回」**
を求める**発言**が出される!

**大田運輸区分会だけでなく、
輸送サービス労組全体の問題だ!**

<申し入れ内容>

1. JR東日本輸送サービス労働組合大田運輸区分会執行委員長に対する8月1日付け
東京営業統括センターへの異動を撤回すること。
2. 今申し入れに対する団体交渉は2023年7月31日までに開催すること。

支配介入・不当労働行為を許さない! 全ての職場から最後までたたかいをつくりだそう!